

## Profile

# 奈良間 大己

ならまたいき:平成12年5月8日生まれ、菊川市出身。堀之内小1年から野球を始め、中学時代は「小笠浜岡リトルシニア」でプレー。常葉大菊川では1年秋から遊撃手でレギュラー。主将として出場した3年夏の県大会で打率.818を記録し、甲子園では16強入り。立正大では1年秋から遊撃手のレギュラーに定着し活躍。身長172cm。右投げ右打ち。

奈良間選手、安西選手から市民の皆さんに向けたメッセージをいただきました。

また、両選手に縁のある人からの応援メッセージもあわせて紹介します。

## 菊川市出身の一人として プロの世界で輝けるよう頑張ります



©H.N.F.

ずっと夢であったプロ野球選手になれて、うれしく思うと同時にこれからが楽しみです。北海道日本ハムファイターズは明るく若いチームという印象。高校の後輩である安西投手と同じチームに指名され、一緒に野球ができることは光栄です。共に一軍の舞台で戦い、市民の皆さんに良い知らせを届けたいです。

1年目の目標は一軍に定着すること。プロ野球選手としての目標は、チームのレギュラー、中心選手になり、将来的には球界を代表する選手になりたいです。自分は生まれてから高校まで、地元菊川市で成長してきました。全員が友達のような存在で、挨拶をしたら「頑張ってるね」と声をかけていただき、地元を離れてあらためて市民の皆さんの優しさを感じています。高校3年間では考える力を学びました。しかし、勝負はこれからです。もっと色々な力を伸ばして、一流の選手になりたいと思っています。地元菊川市出身の一人として、プロの世界で輝けるよう頑張りますので、応援よろしくお願いします。

## ぼくたちも先輩の後に続くようがんばりたい

奈良間選手とはいとこで、小さい頃からよく知っています。奈良間選手が指名されたときは、すごくうれしかったです。

奈良間選手も小学生の頃に菊川野球スポーツ少年団に所属していて、堀之内小学校のグラウンドで練習をしていたと聞きました。ぼくたちも先輩の後に続くように頑張りたいと思います。

自分は小学2年生の時に野球を始めて、今はショートを守っています。難しいゴロを捕って守れた時はとても楽しいです。奈良間選手は、守備をしているときに動き出しの一步目が速いところや、高校野球の静岡大会で打率8割と、攻守に優れた選手すごいと思いました。自分も将来は大学に進学して神宮球場でプレーをして、プロになりたいです。そのためにも、試合では大きな声を出してバッティングも上達して、チームとして県大会に出場することが目標です。

奈良間選手には、プロでも一軍で活躍して頑張してほしいです。奈良間選手が出場するときは、北海道まで試合を見に行きたいです。応援しています！

## interview



菊川野球スポーツ少年団

奈良間 <sup>れんば</sup> 蓮波さん

(堀之内小5年 柳町)